

そのライダーはただのライダーだった
仮面を盗まれたライダー
喪失は犬となり
私の膝の上で眠っていた
犬ぶんの寂しさ

ポケットを裏返した

飴玉は宇宙に

地球はポケットにすっぽり入った

ポケットは闇夜に照らされた

私は仮面を探して、歩いた

いつしか犬は私よりおおきかった

あたたかでふわふわのパルテノン神殿

柱は4本

雨宿りの機能はない

仮面は盗まれたままだった

たくさんのものが盗まれた

やがて世界中からすべてが盗まれたので

地球の味がなくなつた

ガムは捨てられた

私は犬と歩いていた